

令和4年度季節労働者実態調査研究事業

(調査期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日)

令和4年度の就労に係る実態調査集計報告

令和4年度の雇用保険短期特例受給資格者を対象に、ハローワーク千歳ご協力のもと「季節的就労に係る実態調査」を実施しました。収集データを基に、より実効性の高い通年雇用支援事業の策定や季節労働者の雇用対策に活用することを目的としています。

調査方法は季節労働者の雇用保険短期特例一時金受給手続きの際に、ハローワーク千歳職業相談担当者から恵庭市在住季節労働者に調査票の配布を行い、失業認定出頭の際にハローワーク千歳失業認定担当者が調査票を回収、恵庭市通年雇用促進協議会が集計・分析を行いました。集計結果は以下の通りです。

令和4年度の恵庭市在住季節労働者528人のうち(ハローワーク千歳調べ)、266人(以下「回答者」と言う。)の回答を得ることができた。回答率は令和4年度恵庭市在住の季節労働者全体の50.4%と半数に達した。前年度と比べて60歳以上の回答率が増加しており、季節労働者の高齢化が年々顕著になっている。

① 回答者266人の年代別一覧 〈表01〉

項目	19歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65歳以上	合計
男性		5	3	13	27	17	103	168
女性		2	4	10	30	13	39	98
全体		7	7	23	57	30	142	266

② 回答者266人の年代別季節就労先業種一覧 〈表02〉

項目	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65歳以上	合計
建設業	4	4	10	15	5	35	73
ゴルフ場	2	1	4	23	25	42	97
農業・園芸・林業		2	8	10	14	17	51
その他業種	1		1	9	3	31	45
全体	7	7	23	57	47	125	266

③ 回答者266人の通年雇用化意識【性別・業種別】 〈表03〉

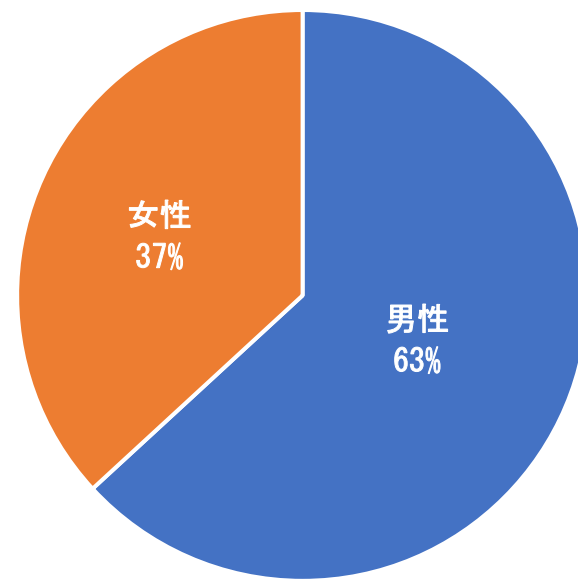
項目	男性	女性	建設業	ゴルフ場	農林業	その他	合計
希望する	45	15	20	12	13	15	60
希望しない	46	34	17	37	17	9	80
どちらともいえない	64	33	26	36	18	17	97
その他	13	16	10	12	3	4	29
合計	168	98	73	97	51	45	266

【通年雇用化勤務希望の有無(性別・年代別)】 〈表04〉

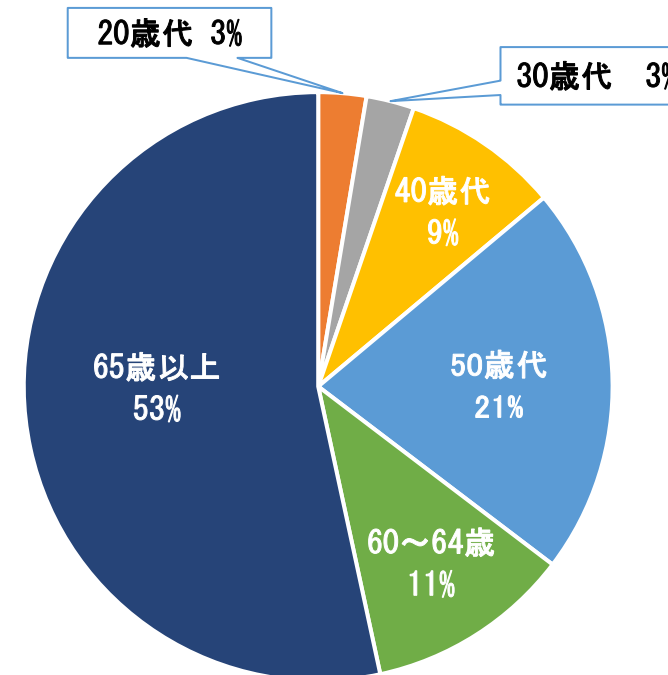
項目	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60～64歳	65才以上	合計
希望する	45	15	1	4	3	16	7	29	60
希望しない	46	34	1	1	7	18	8	44	79
どちらともいえない	64	33	4	1	12	18	13	49	97
その他	13	16	1	1	1	5	2	20	30
合計	168	98	7	7	23	57	30	142	266

- ◆ 回答者の性別構成は、男性168/266人(63.2%)・女性98/266人(36.8%)であった。〈表01参照〉また、主な就業先の業種は、建設業、ゴルフ場、農業系の3業種で221/266(83.1%)を占めた。〈表02参照〉
- ◆ 回答者の高齢化が顕著になっている。令和4年度のアンケート調査では、60歳以上の回答は全回答の64.7%を占めた。〈図03参照〉若年季節労働者の回答が少ないことも挙げられるが、いまや中高年齢季節労働者の意見と実態が、季節労働者を知る上で主軸と言っても過言ではない。
アンケートの回収を参考にして支援事業の講習メニューや受講期間の見直しを行いながら、若年世代と中高年齢世代の支援事業参加に向けた取り組みが必要である。

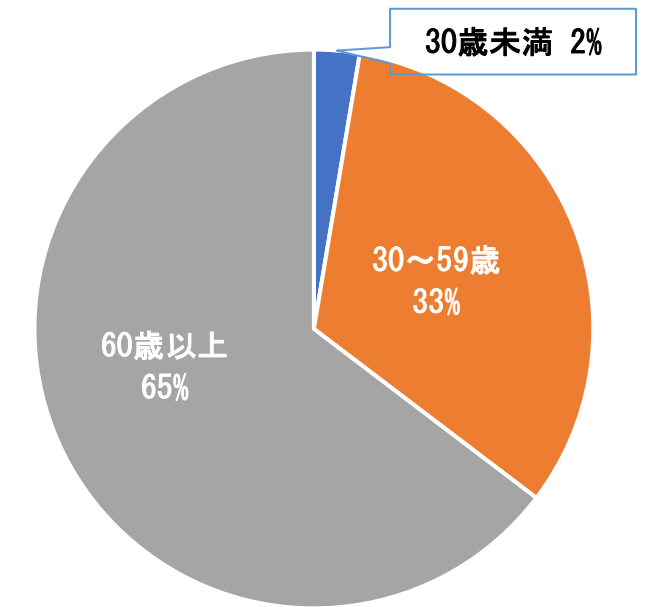
調査回答者の性別比率 〈図01〉



調査回答者の年代別比率 〈図02〉



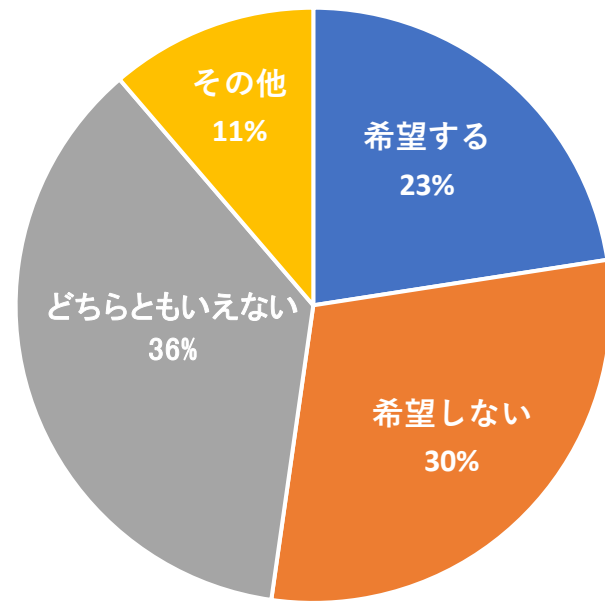
回答者季節労働者の世代別分類比率 〈図03〉



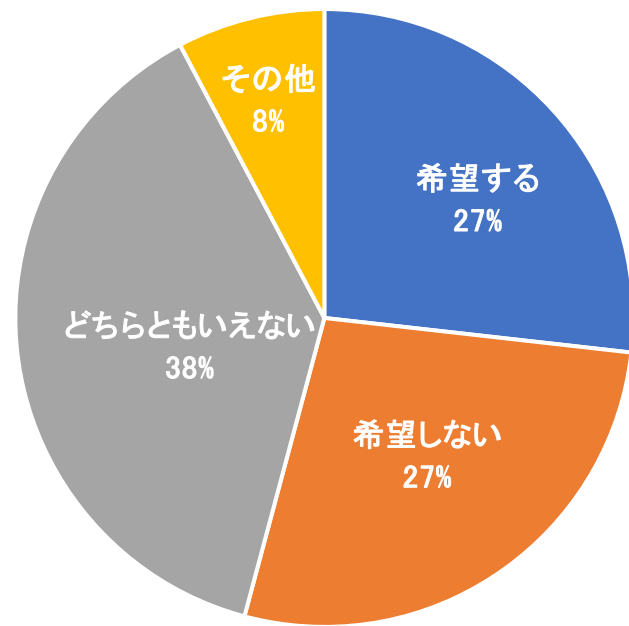
- ◆ 通年雇用化意識調査において「通年雇用を希望する」とした回答者は60/266(22.6%)であり、令和3年度調査時期よりも10.3ポイント減少した。〈図04参照〉高齢季節労働者は会社の方針で通年雇用化が難しいことが多いため、通年雇用化を希望する回答が希望しない回答を7.5ポイント下回った。季節労働者の高齢化が進み、自らの希望で通年雇用化よりも同一事業所に季節的反复就労する者が増加している。
業種別では、建設業で通年雇用化を望む回答者が多く、他方ゴルフ場では通年雇用化を望まない回答者が目立つ。
性別でも同様に女性の季節労働者の通年雇用化を望む者は、男性季節労働者よりも、11.5ポイント減少するゴルフ場での通年雇用化は天候上困難に近いため、通年雇用化勤務を諦めている。または、扶養の範囲内で就労する回答者も多いことから通年雇用化を望まないと思われる。

令和4年度季節労働者実態調査研究事業

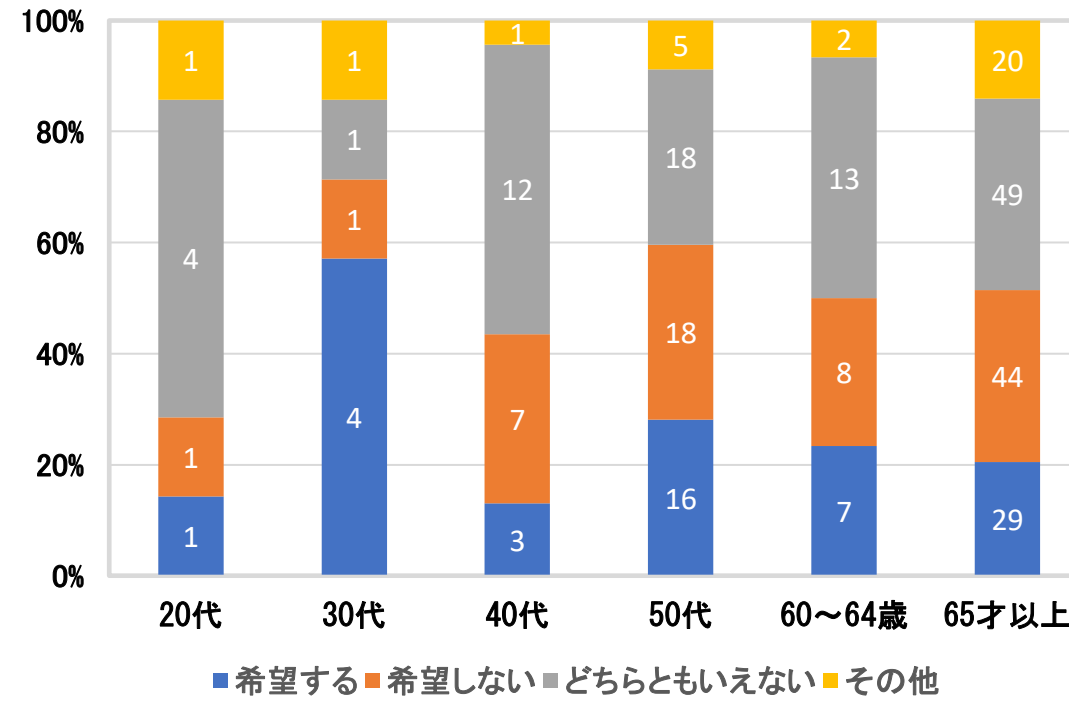
回答者の通年雇用化勤務について
〈図04〉



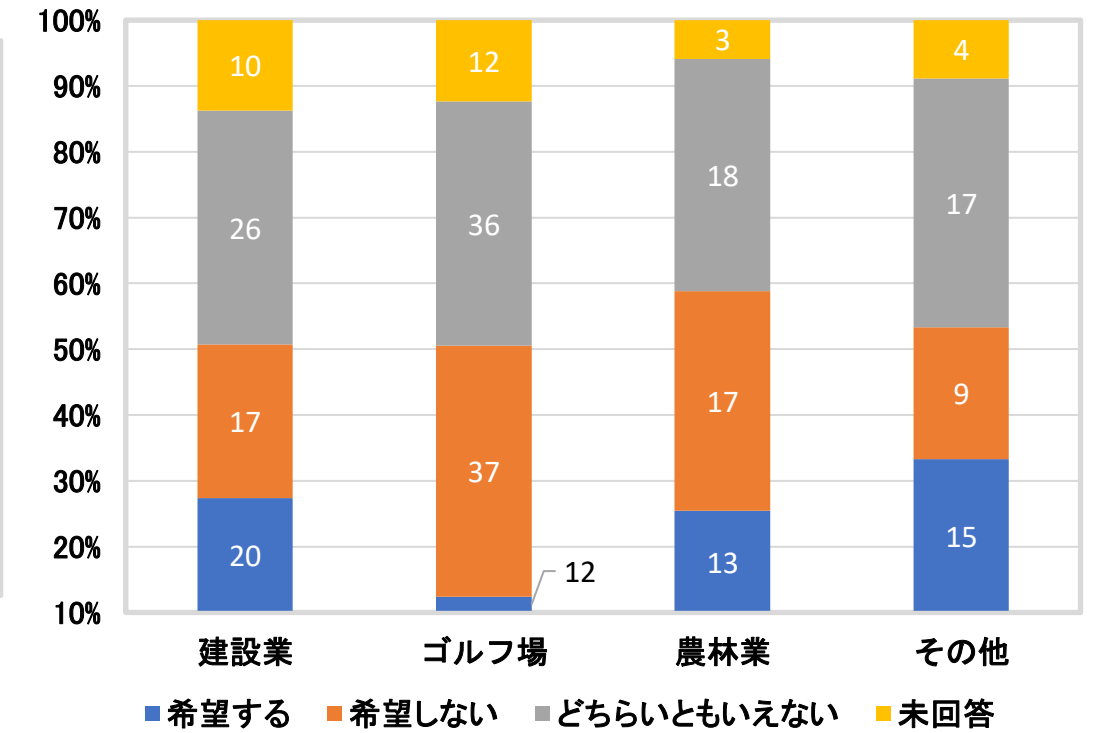
回答者通年雇用化勤務について(男性)
〈図05〉



通年雇用化勤務について(年代別比率)〈図06〉



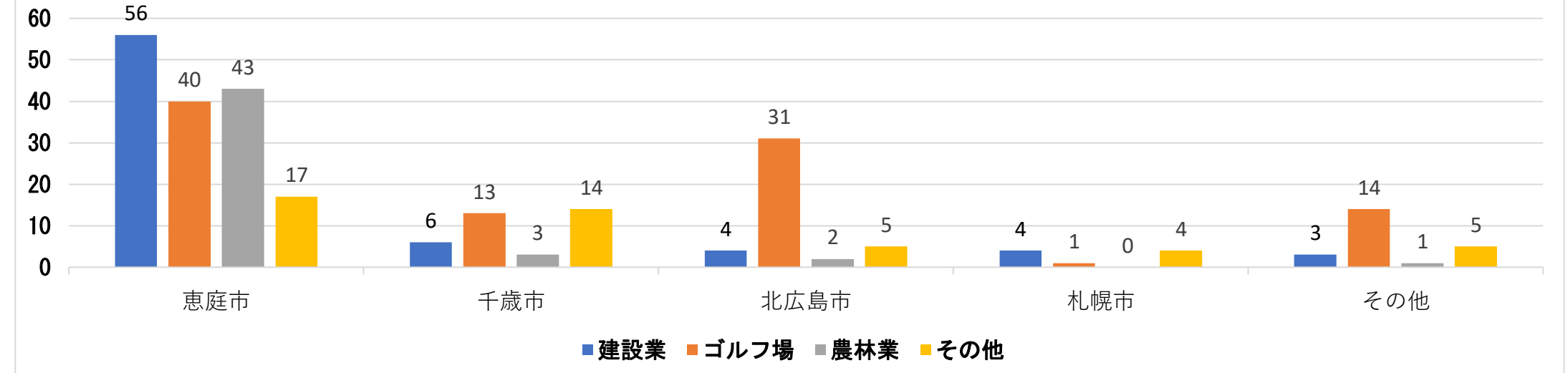
通年雇用化勤務について(業種別比率)〈図07〉



④ 回答者266人の季節就労勤務先所在地と業種〈表05〉

項目	建設業	ゴルフ場	農林業	その他	男	女	合計
恵庭市	56	40	43	17	93	63	156
千歳市	6	13	3	14	30	6	36
北広島市	4	31	2	5	20	22	42
札幌市	4	1		4	8	1	9
その他	3	14	1	5	17	6	23
合計	73	99	49	45	168	98	266

就労する市町村の業種別比率 〈図8〉



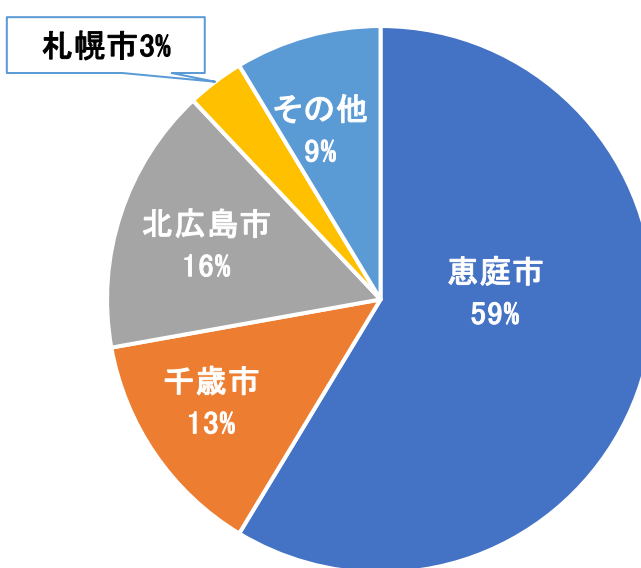
◆ 勤務先所在地について、156/266 (58.6%) が、恵庭市内にあると回答した。また、令和4年度は、令和3年度調査時に比べて2.4ポイント増加した。〈図09参照〉

◆ 男性回答者168人のうち、55.4%が、恵庭市内の企業に就労している。うち、建設業に従事している季節労働者は(56/156)35.9%が恵庭市内で勤務している。〈図10参照〉

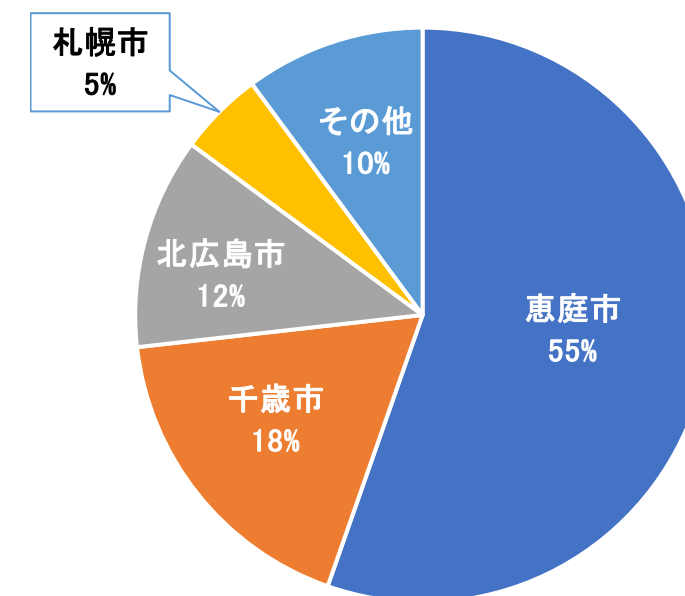
◆ 女性回答者の98人のうち、64.3%の回答者が、恵庭市内の企業に就労している。また、男性よりも地元志向が強い。うちゴルフ場と農業関係が大半を占めた。送迎が整うなど地元で女性季節労働者が就労しやすい事業所が多い表れである。同様に千歳市や北広島市の事業所についても多くゴルフ場である。遠方でも送迎可能な企業への就労が目立つ。

〈図11参照〉

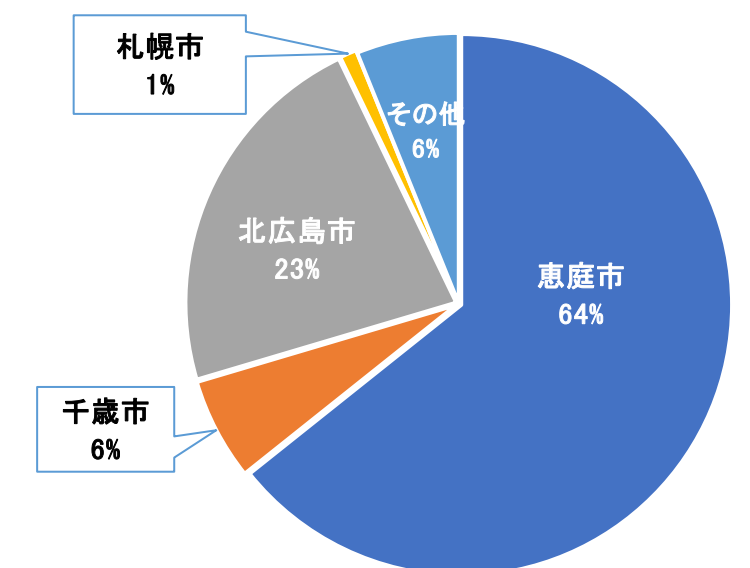
回答季節労働者の就労先市町村
〈図09〉



男性季節労働者の就労先市町村
〈図10〉



女性季節労働者の就労先市町村
〈図11〉



令和4年度季節労働者実態調査研究事業

⑤回答者266人の雇用契約満了月（離職時期：年代別）

〈表06〉

項目	4月	5月	9月	10月	11月	12月	1月	3月	不明	合計
20代					3	3		1		7
30代					2	4			1	7
40代	1			4	9	8		1		23
50代			1	5	30	18	1	2		57
65才未満			1	1	21	6		1		30
65才以上	3	2		14	80	34	1	5	3	142
合計	4	2	2	24	145	73	2	10	4	266

⑥回答者266人の雇用契約満了月（業種別）

〈表07〉

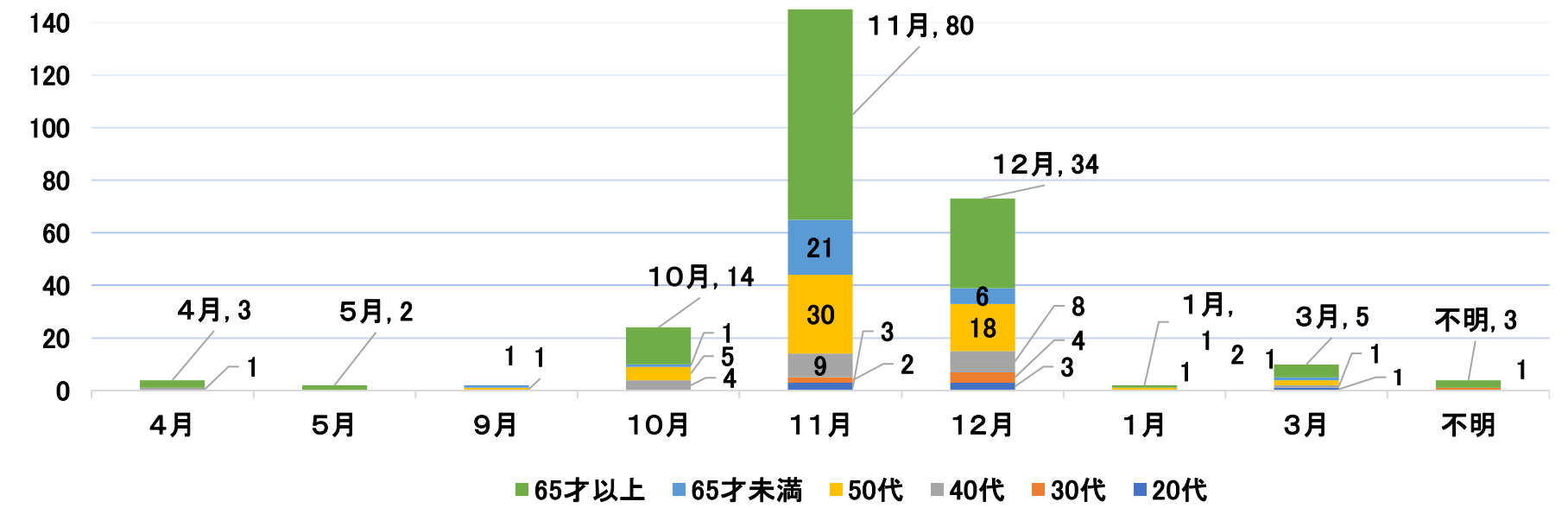
項目	9月	10月	11月	12月	1月	3月	4月	5月	不明	合計
建設業	1	2	7	50	2	8			3	73
ゴルフ		4	90	2					1	97
農林業	1	15	32	3						51
その他		3	16	18		2	4	2		45
合計	2	24	145	73	2	10	4	2	4	266

◆ 回答者266人の離職月（契約満了日）について、多くのゴルフ場がクローズ日を予め決めているため、ゴルフ場従事者の離職者が11月に集中している。〈図12～図13参照〉これら離職者のハロワークの離職給付は、12月～1月に集中している。

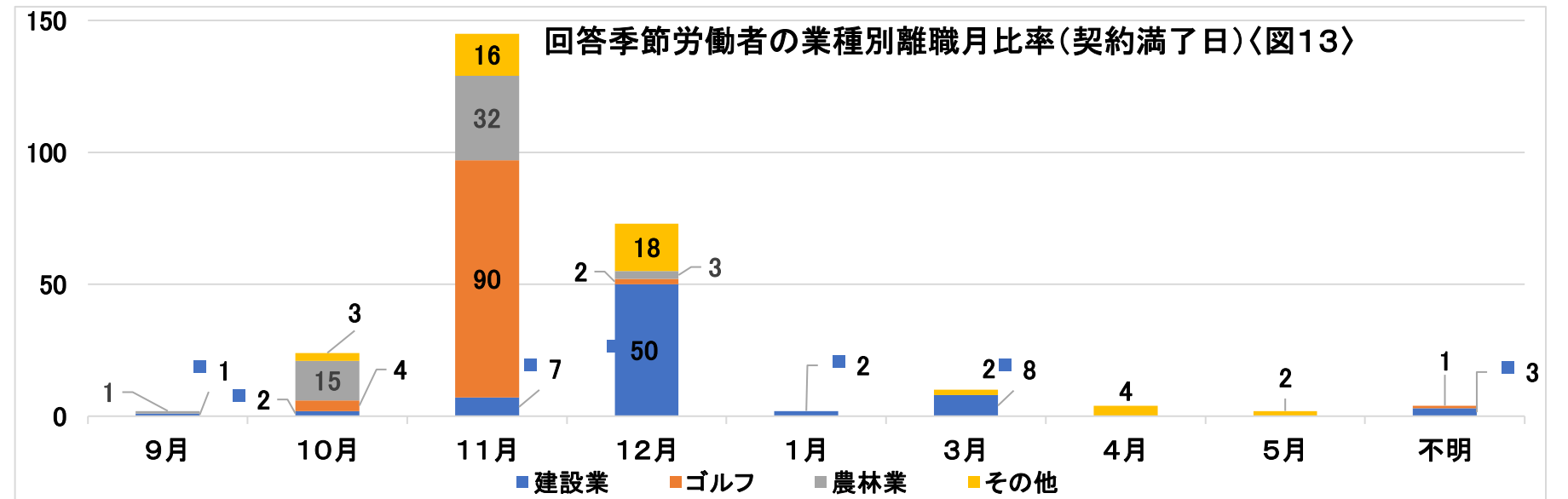
◆ 高齢者等の離職は10月から始まっている。

建設業は年々工事の終了が年度末へと近づいているが、高齢者や普通作業員を優先に12月末に離職が多くなっている。また季節的警備業が雇用期間満了を迎えるのは、除雪作業が終了した3月に集中している。

回答季節労働者の離職月（契約満了日）〈図12〉



回答季節労働者の業種別離職月比率（契約満了日）〈図13〉



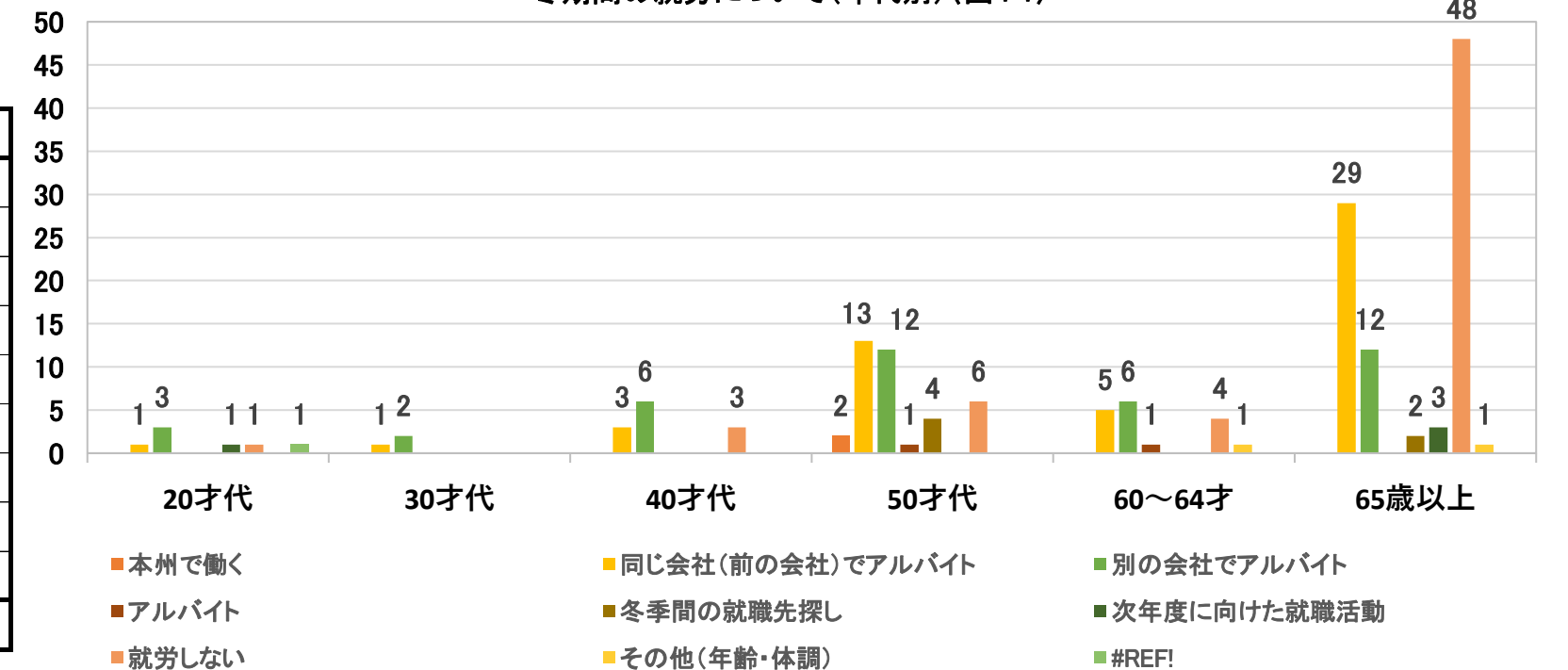
⑦回答者266人の冬期間の過ごし方【年齢・性別比較表】

【冬季間の就労について：年代別】

〈図08〉

項目	男	女	20才代	30才代	40才代	50才代	60～64才	65歳以上	合計
本州で働く	1	0				2			2
同じ会社(前の会社)でアルバイト	47	6	1	1	3	13	5	29	52
別の会社でアルバイト	19	22	3	2	6	12	6	12	41
アルバイト	2					1	1		2
冬季間の就職先探し	3	3				4		2	6
次年度に向けた就職活動	2	2	1					3	4
就労しない	45	18	1		3	6	4	48	62
その他(年齢・体調)	1	1					1	1	2
未回答	48	46	1	4	11	19	13	47	95
合計	168	98	7	7	23	57	30	142	266

冬期間の就労について(年代別)〈図14〉 (未回答除く)



令和4年度季節労働者実態調査研究事業

⑧回答者266人の冬期間の過ごし方【業種別比較】

【冬期間の就労について：業種別】

項目	男	女	建設業	ゴルフ場	農林業	その他	合計
就労しない	45	18	16	24	11	12	63
冬季間の就職先探し	3	1		3	1		4
次年度に向けた求職活動	2	2	2	1	1		4
別の会社でアルバイト	19	22	6	26	5	4	41
同じ会社（前の会社）でアルバイト	47	7	29	6	5	14	54
アルバイト	2		0	1	0	1	2
本州で働く	2		2		0		2
その他	2	2		2	1	1	3
未回答	47	46	18	34	27	14	93
全体	169	98	73	97	51	46	266

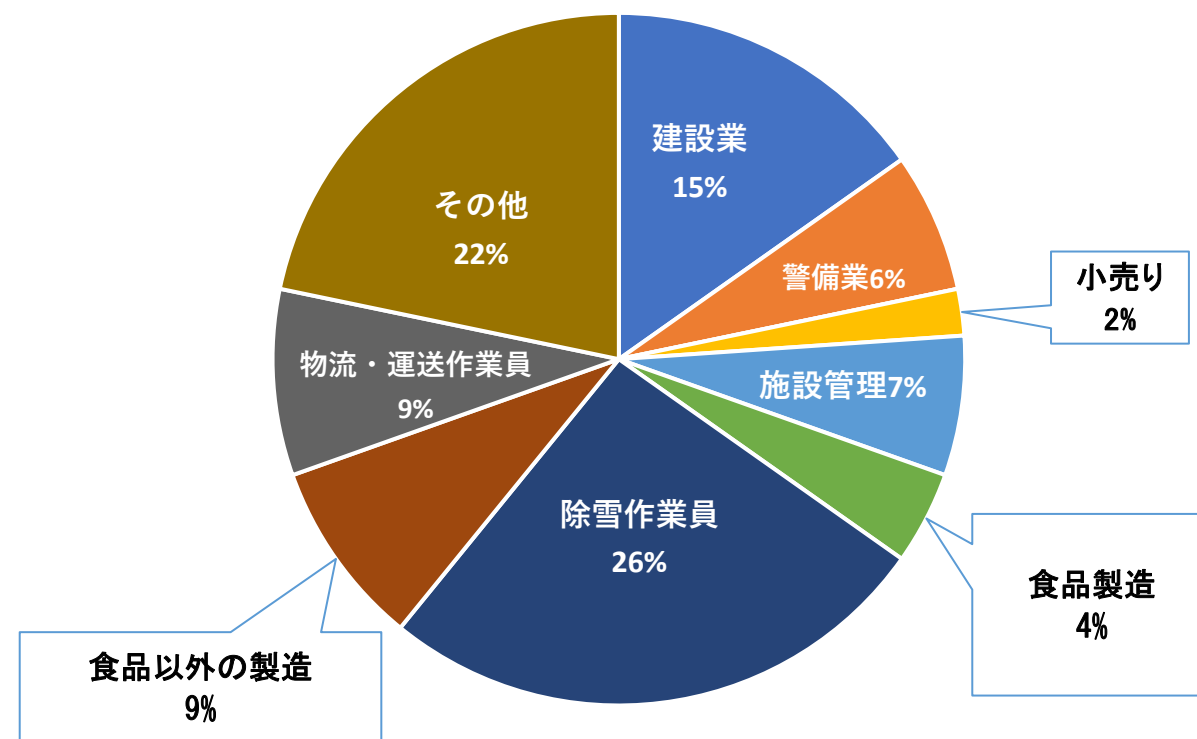
〈図09〉

男女短期就労について：職種別 〈図10〉

項目	男性	女性
建設業	7	
警備業	3	
介護		1
小売り	1	1
施設管理	3	
食品製造	2	14
除雪作業員	12	1
食品以外の製造	4	1
物流・運送作業員	4	2
その他	10	5
未回答	122	73
全体	168	98

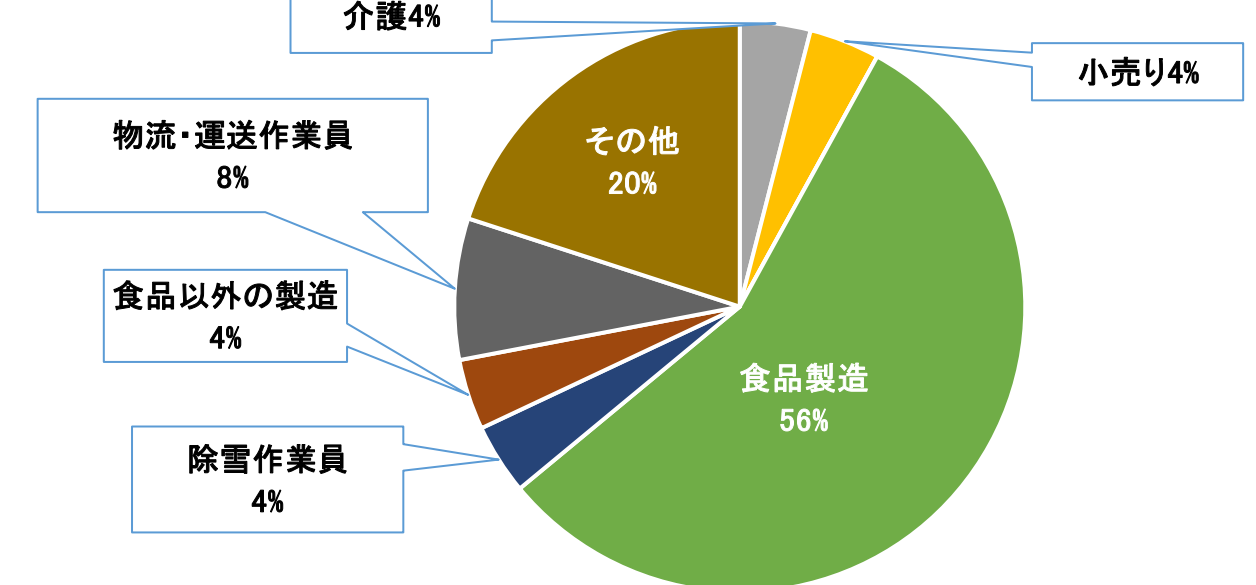
男性短期就労職種(男性46名の回答)〈図16〉

(未回答除く)



女性短期就労職種(女性25名の回答)〈図17〉

(未回答除く)

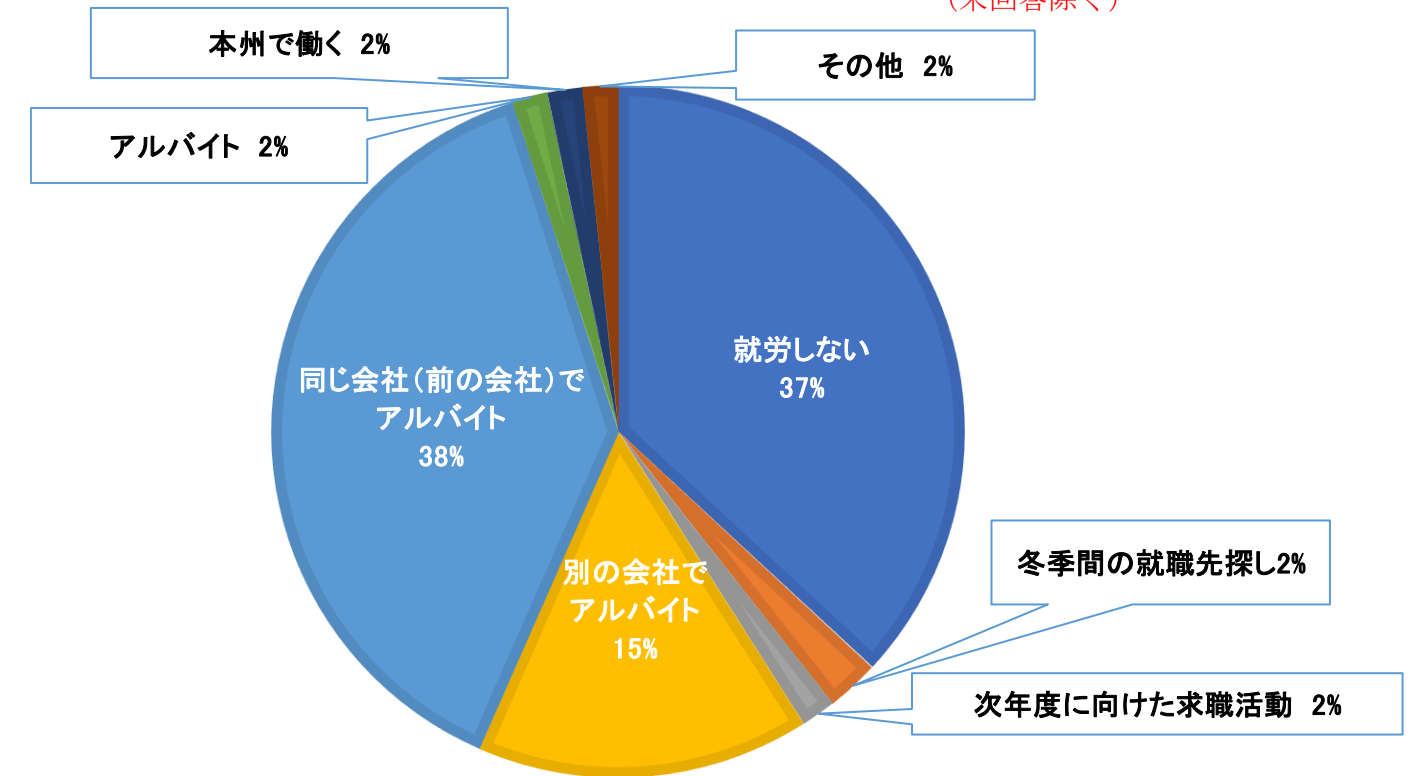


- ◆ 冬期間の就労を職種別に見ると、男性回答者では、12/46人(26.1%)が除雪作業員が占めた。また、建設作業員と回答した季節労働者もいたが、ほとんどが建設機械オペレーターであることから、除雪業務に携わっているとうかがえる。〈図16参照〉
- ◆ 女性回答者14/25(56%)は食品製造工員の職に就いている。年末、年始の菓子、おせち、加工食品の需要が高い時期に離職を迎えるため、スムーズな労働移動が可能となっている。〈図17参照〉

- ◆ 回答者266人の冬期間の過ごし方では、99/173人(未回答者を除く57.2%)が冬季間も就労する意思があると回答した。(本州で働く、短期アルバイトも含む(90.9%))
- ◆ 回答者のうち10月~12月に242/266人(91.0%)が離職すると回答した。〈表06参照〉
- ◆ 他方、就労しないと回答した季節労働者は、未回答を除き63/173人に達した。
- ◆ 60歳以上の42/173人(24.2%)が就労しないと回答した。〈図15参照〉

冬期間の就労について(業種別)〈図15〉

(未回答除く)



令和4年度季節労働者実態調査研究事業

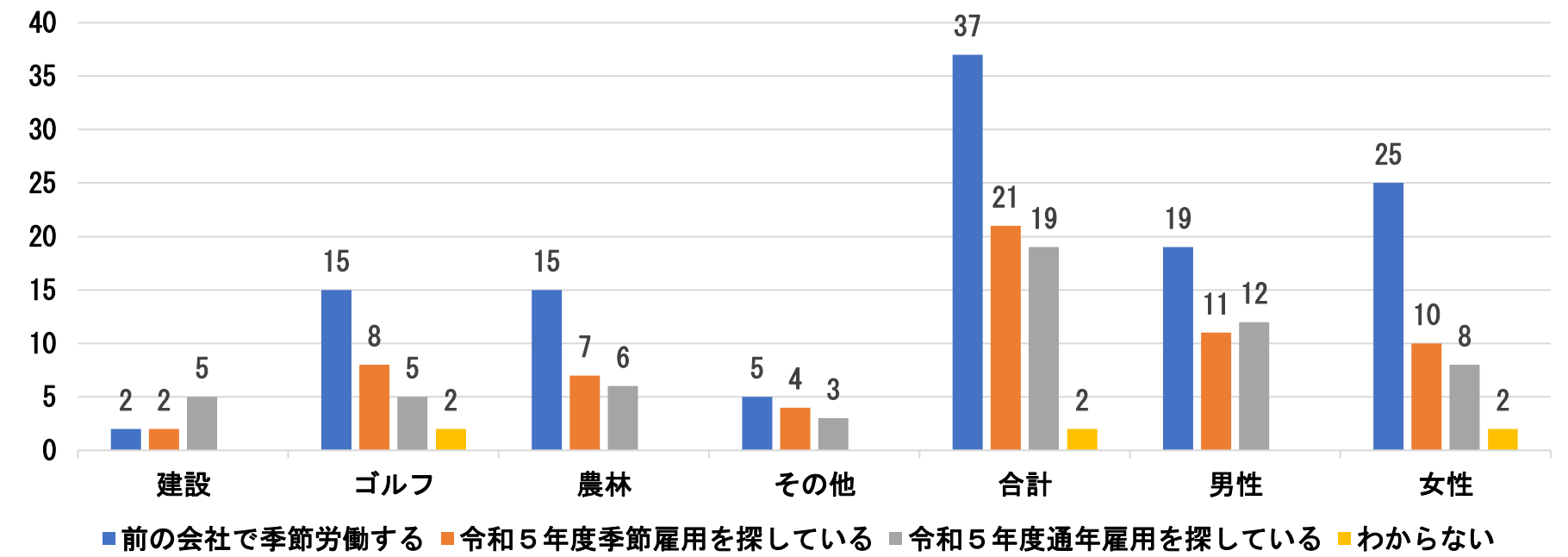
⑨回答者266人の春期以降の就労について【業種別比較】

春以降の就労について：職種別

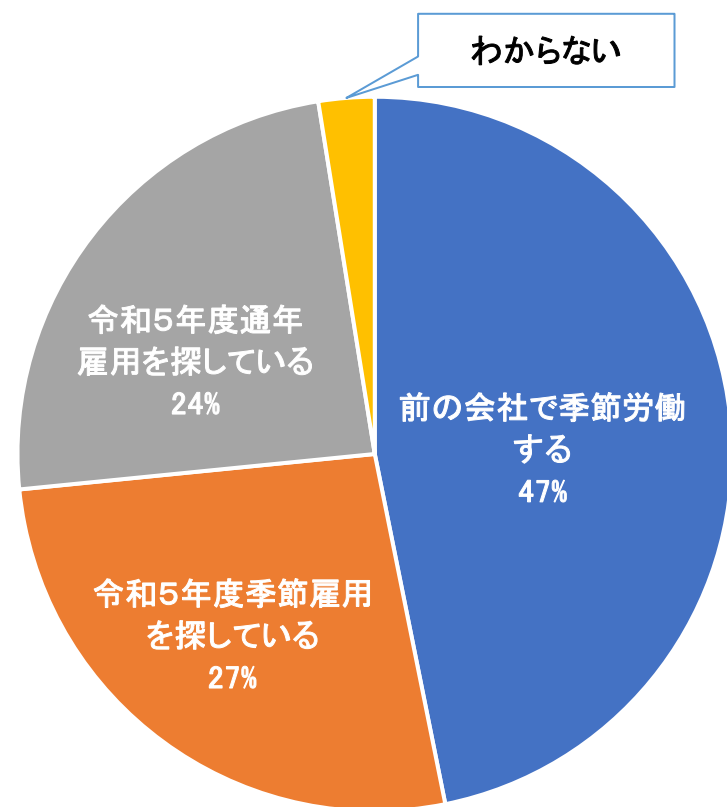
〈表11〉

項目	建設	ゴルフ	農林	その他	男性	女性	合計
前の会社で季節労働する	9	15	15	5	19	25	44
令和5年度 季節雇用 を探している	2	8	7	4	11	10	21
令和5年度 通年雇用 を探している	5	5	6	3	12	8	19
わからない		2				2	2
合計	16	30	28	12	42	45	86

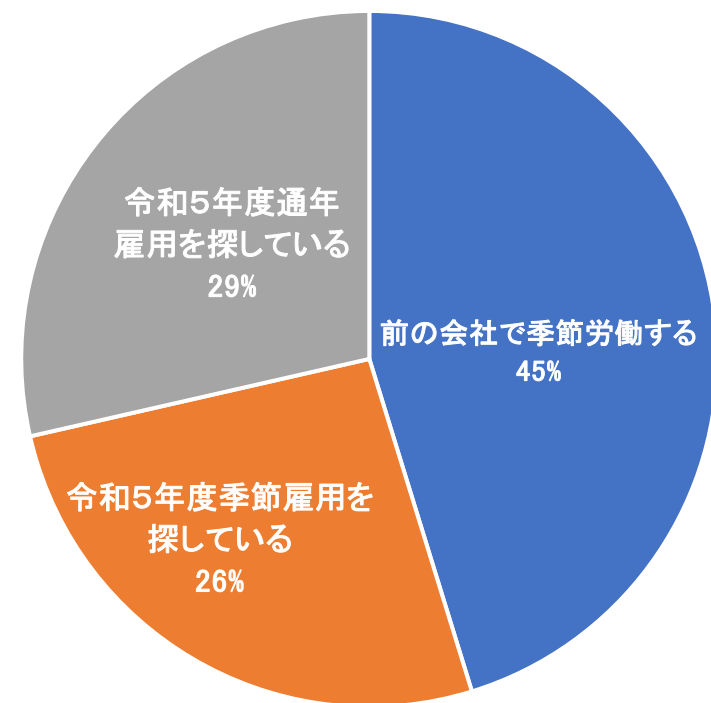
春期間の就労について（年代別）〈図14〉



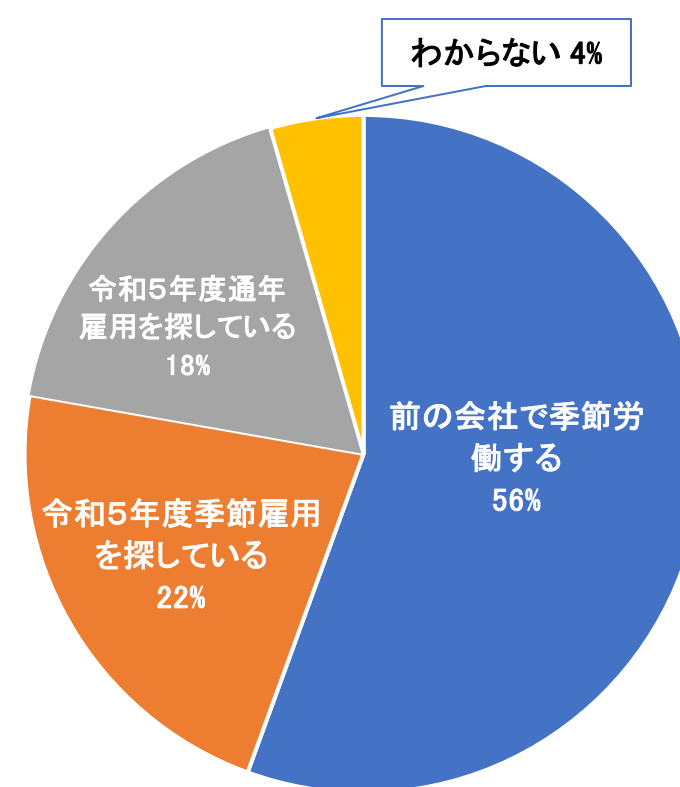
春期～夏期の就職先（全体）〈図19〉



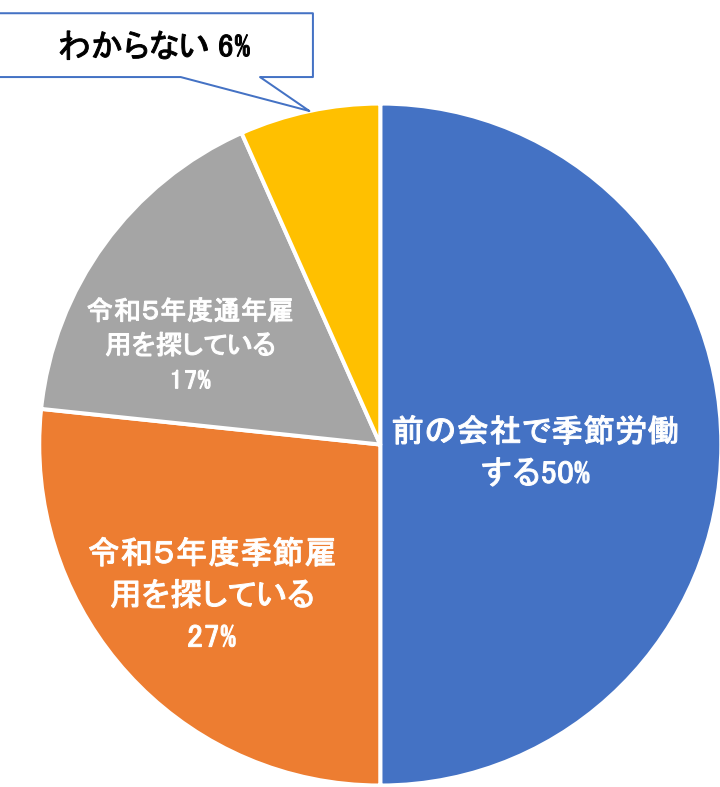
春期～夏期の就職先（男性）〈図20〉



春期～夏期の就職先（女性）〈図21〉



ゴルフ場への再就職率〈図22〉



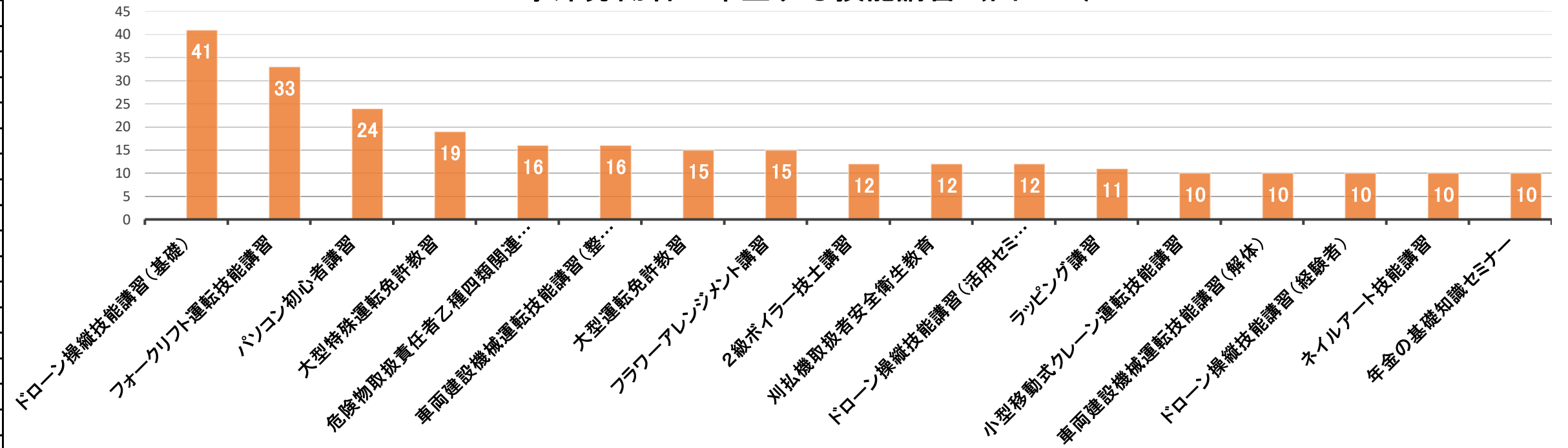
◆ 次年度の就労先について、49/93（47.3%）の方が同一の会社と回答した。〈図19参照〉通年雇用勤務歴の長い回答者程ほど、毎年同じ企業への就労を繰り返している。特に女性の季節労働者のリピータ就労が顕著であり、ゴルフ場勤務では男女合わせて15/97人（15.4%）を占めた。〈図22参照〉

令和4年度季節労働者実態調査研究事業

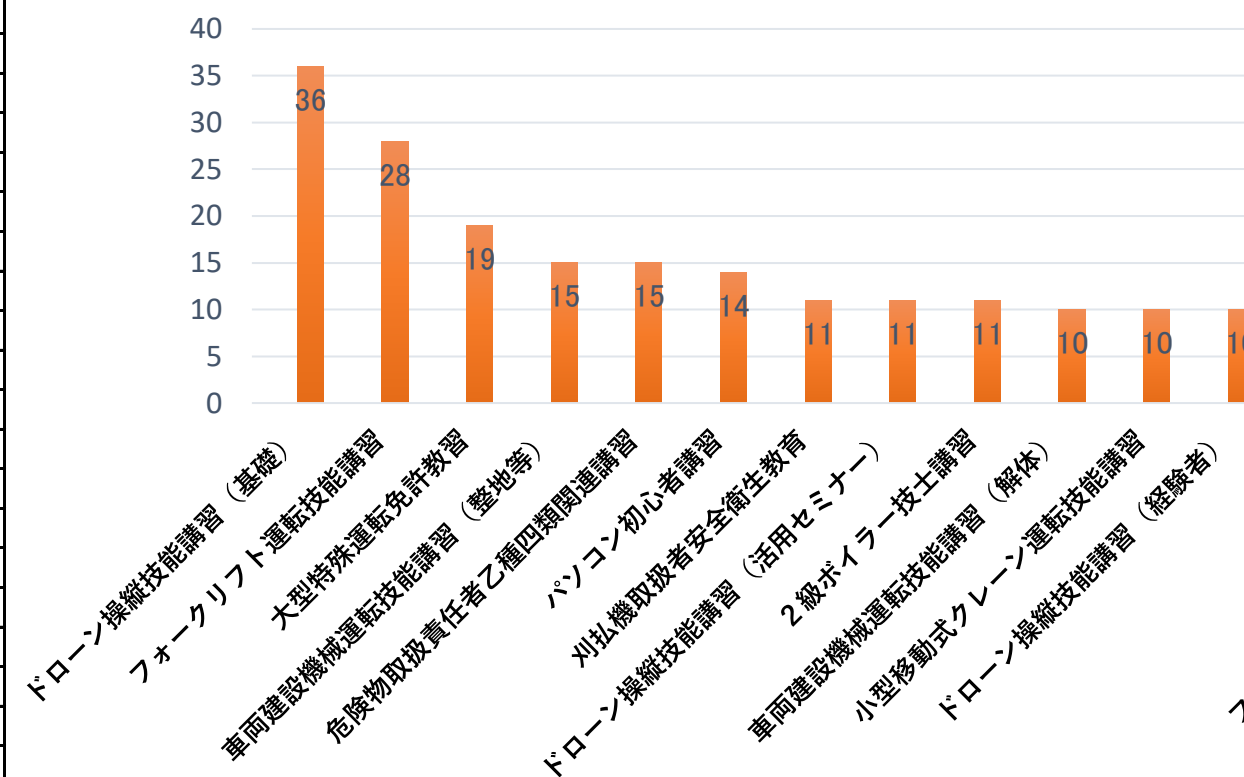
⑩回答者266人が希望する通年雇用促進支援事業(セミナー・技能講習等)〈表12〉

技能講習名	人数	男	女
ドローン操縦技能講習(基礎)	41	36	5
フォークリフト運転技能講習	33	28	5
パソコン初心者講習	24	14	10
大型特殊運転免許教習	19	19	
車両建設機械運転技能講習(整地等)	16	15	1
危険物取扱責任者乙種四類関連講習	16	15	1
大型運転免許教習	15	1	
フラワーアレンジメント講習	15	2	13
刈払機取扱者安全衛生教育	12	11	1
ドローン操縦技能講習(活用セミナー)	12	11	1
2級ボイラー技士講習	12	11	1
ラッピング講習	11	2	9
車両建設機械運転技能講習(解体)	10	10	
小型移動式クレーン運転技能講習	10	10	
ドローン操縦技能講習(経験者)	10	10	
年金の基礎知識セミナー	10	4	6
ネイルアート技能講習	10	1	9
玉掛け技能講習	9	9	
ショベルローダー等運転企業講習	9	9	
初めてのスマホ講座	8	5	3
電気工事士	8	7	1
介護職員初任者研修	7	5	2
高所作業車技能運転技能講習	6	6	
アーク溶接技能講習	6	5	1
普通二種運転免許教習	6	5	1
外国人接客接遇講習	6	4	2
新伐木取扱業務特別教育	5	5	
職長安全衛生責任者講習	5	5	
福祉有償運送運転者講習	5	5	
フルハーネス装着作業特別教育	4	3	1
車両建設機械運転技能講習(不整地)	4	4	
ガス溶接技能講習	4	3	1
中型運転免許教習	4	4	
牽引免許教習	4	4	
介護実務者研修	4	3	1
コンクリート解体作業主任者講習	3	3	
2級建設機械管理技士	3	3	
大型二種運転免許教習	3	3	
医薬品販売	3	2	1
接客外国語講座	3	2	1
ローラー運転特別講習	2	2	
チェーンソー以外振動工具取扱者安全衛生教育	2	2	
型枠支保工作業主任者講習	2	2	
足場組立作業主任者講習	2	2	
足場組立解体特別教育	2	2	
2級建築施工管理技士	2	2	
医療事務	2	0	2
芸能人、著名人の意識啓発セミナー	2	1	1
有機溶剤取扱者安全衛生教育	1	1	
地山掘削作業主任者講習	1	1	
中型二種運転免許教習	1	1	
全身性移動介護従業者講習	1	1	
合同企業説明会	1	1	

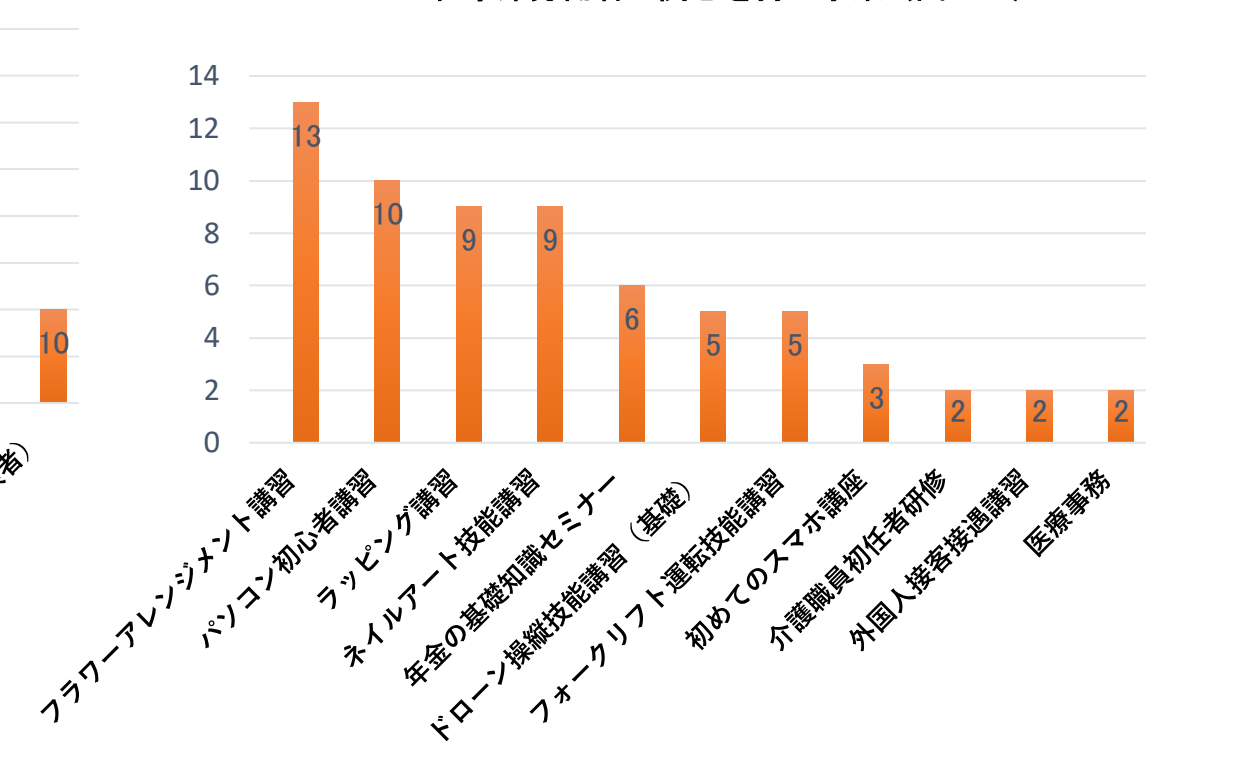
季節労働者が希望する技能講習〈図23〉



男性季節労働者が希望する事業〈図24〉



女性季節労働者が関心を持つ事業〈図25〉



- ◆ 〈表12〉回答者10名以上が希望する講習である。令和3年度と同様にドローン(基礎)が1位となった。〈図23参照〉また、65歳以上の回答者の多くが支援事業のイベントに興味を示さなかった。イベントに興味を示さない回答者122人のうち、65歳以上の高齢者の割合は56.5%であった。男性回答者の希望講習第1位はドローン操縦技能講習(基礎)であり36/168(21.4%)が希望すると回答結果であった。
- ◆ 女性回答者は、13人と少ないが、フラワーアレンジメント講習を13/98(13.26%)が希望した。また、ドローン操縦技能講習(基礎)やフォークリフト技能講習などの希望者も増えてきている。
- ◆ 男性では、フォークリフト技能講習などの希望が多い。
- ◆ 男女ともにパソコン講習を希望する回答が多かった。